

植物多様性センターの「オトコヨウゾメの黒い葉」

オトコヨウゾメはガマズミの仲間の落葉低木です。春に白い花を咲かせ、秋に実が熟し真っ赤に紅葉します。ところが紅葉後しばらくすると、葉の周囲から今度は黒くなり始め、落葉する頃には真っ黒に変色します。傷つけると葉が黒くなるのは、オトコヨウゾメの特徴のひとつでよく知られていますが、紅葉の後にもこんなに真っ黒になるとは本当に不思議ですね。



4月：新葉の展開とともに花を咲かせる(円内は実：10月)



11月：緑色から徐々に暗赤色、深紅へと紅葉する



12月：真っ赤に色づいた後は、葉の周囲から徐々に黒変する



12月：落ち葉になる頃は墨のように真っ黒に変化する